



県政報告 県政を身近に

令和4年
2022
秋季号

Vol.45

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈ごあいさつ〉

長い間続く新型コロナウイルス感染症への対応を契機に、私たちの生活様式や働き方など様々な面で、委縮した感があります。しかし、これからはいざという時を想定しながら、私たちは、地域での活動や人との交流など健全な生活を取り戻していく必要があると思います。

県議会においても、感染症や自然災害など緊急事態の場合でも議会の業務がきちんと果たせるよう業務継続計画（BCP）を策定することとしました。私も、県民の皆さんが安心して暮らせるよう、引き続き緊張感を持って議会活動に取り組んでまいります。

ネットカフェとじこもり事件再発防止をめざした「防犯のまちづくり推進条例の一部改正」条例案が可決～自民党議員団が提出～

令和3年6月に大宮区のインターネットカフェの個室で従業員を人質に立てこもり事件が起きました。また、令和4年6月に川越市のインターネットカフェでも同様の事件が起きました。このような事件を防止するためには、店舗内の安全対策や従業員の安全確保が重要になりますが、現在これらの営業について県が指導を行う根拠となる法令がありません。

そこで、自民党議員団では、今年2月にプロジェクトチーム（武内県議がメンバー）を立ち上げ、こうした事件の再発防止のため条例策定を検討してきました。その結果、現行の「埼玉県防犯のまちづくり推進条例」を一部改正し、新たにネットカフェ等における防犯に必要な対策を義務づけるとともに、県の指導の根拠となる指針を定めることとしました。

工事請負契約の締結を承認

運転免許本部高齢者講習施設（仮称）庁舎新築工事～令和6年5月開所予定～

高齢者講習等の受講待ち日数の更なる増加が見込まれることから、新規に講習施設を建設します。これにより、受講待ち日数（平均約50日）が約20日に短縮される見込みです。

【設置場所】

さいたま市岩槻区馬込
（旧県立小児医療センター跡地）

【構造・規模】

鉄筋コンクリート造2階建て、
延べ面積 6,286㎡

【履行期限】 令和6年3月25日

【請負金額】 15億700万円



令和4年9月定例県議会（令和4年9月22日～10月14日）

県議会で初の避難訓練を実施

県議会では、開会日にマグニチュード6弱の地震を想定した初の避難訓練を実施しました。本会議場で机の下に身を隠すシエイクアウト訓練を行い、議員全員が議事堂の外に避難しました。訓練の成果は、令和4年度中に策定する県議会BCP（業務継続計画）に生かします。



過去最大規模の一般会計補正予算 1,765億1,218万円

～原油高や物価高の影響を受けた県民支援とコロナの感染拡大を見据えた医療供給体制の確保・強化～

〈主な内容〉

① 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者・生活困窮者等への緊急支援 88億2,889万円

- ◆高騰する燃料費の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助
- ◆ひきこもり支援団体の活動内容を周知する動画を作成・発信

② 原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援 15億83万円

- ◆化学肥料の使用量を減らすため、県内農業者に対し補助
- ◆グリーン分野への進出に向けた中小企業の経営革新計画策定への補助

③ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 1,619億6,282万円

- ◆県民相談や検査・医療供給体制の確保・強化
- ◆ワクチン接種体制を継続
- ◆福祉施設における感染拡大防止対策

④ 在宅医療・介護等従事者の安全確保対策 1億9,616万円

本年1月にふじみ野市で訪問診療医が銃撃される事件を契機に、現場で従事者の安全を確保するため、診療報酬等の対象にならない複数人での訪問経費や通話録音装置等の導入経費を補助します。

⑤ 公共事業の内定増に伴う追加工事 17億4,971万円

- ◆道路・街路事業：21箇所、河川事業：4箇所、公園事業、3箇所

太陽光パネル立地に関する制度改正を求める意見書を採択

太陽光パネルの設置に関して地域住民と発電事業者との関係が悪化する事態が生じています。そこで、県議会では、国に対して次のことを要望する意見書を採択しました。

- 1) 再生可能エネルギー発電事業計画の認定に当たって、事前説明会の開催など地元住民・自治体との合意形成を明確に義務付けること。
- 2) 発電事業者が関係法令の規定を順守しない場合には、速やかに認定の取り消し措置を講ずること。

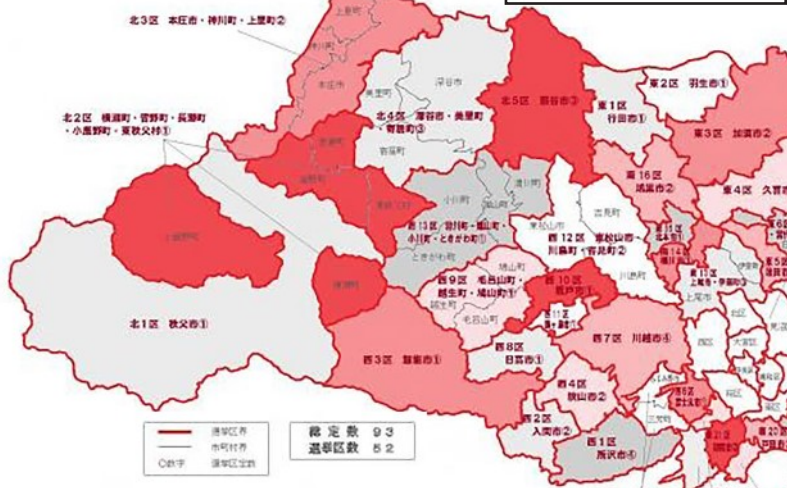


来春の県議選に向けて選挙区等を審議する協議会が設置

来年4月実施予定の県議会議員選挙に向けて定数、区割り等を審議するため、議長の私的諮問機関として、県議会議員定数・選挙区等検討協議会が設置されました。

協議会では、自民党議員団から北2区（横瀬、皆野、長瀬、小鹿野4町、東秩父村）と北1区（秩父市）の合区および定数93の据え置きを提案しました。各会派から出された案について審議し、12月定例会中に結論を出すこととなりました。

埼玉県議会議員選挙区



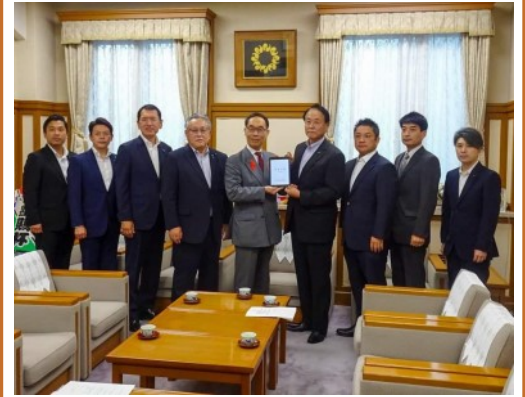
自民党県連政務調査会による団体要望個別ヒアリング行われる

自民党埼玉県支部連合会では、県内各種団体から令和5年度県予算への要望について、9月15日から9月21日にかけて個別ヒアリングを行いました。本年度はオンライン参加を含め71団体から要望がありました。武内県議は、県土都市整備部会長として要望を受けました。自民党県連では、これら団体の声を来年度予算に反映させるよう県に要望しました。



自民党議員団が政策大綱を知事に提出

自民党議員団は、392項目からなる政策大綱を知事に提出しました。この大綱は県の令和5年度予算への反映を求める団としての政策要望として毎年行っています。総括的事項として、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、DX、イノベーション、人への投資や強靱な県土づくりの推進を掲げました。（10月13日）



武内まさふみの活動日誌

副議長としての主な公務

- 東京2020大会1周年記念セレモニー（7月23日）



▲参加選手によるパレード（国立競技場）

- 3人制バスケットボールチーム「さいたまリプラ」議長表敬訪問（9月16日）



▲身長2m7cmの選手もメンバーに

- SKIPシティ国際Dシネマ映画祭表彰式（7月24日）



▲2年ぶりに会場で行われた表彰式に参加した国内外の受賞者

- 東埼玉道路整備状況及び大相模遊水地等の視察（9月2日）



▲地元からの議長要望を受けて

- 蓮田市政施行50周年記念式典（10月1日）



▲県議会を代表して祝辞を述べる

- 赤い羽根共同募金活動

（10月3日）



▲知事、議長とともに（浦和駅西口）

- 埼玉県戦没者追悼式

（10月15日）



▲知事、議長に続き指名の献花を行う

- 埼玉県防犯のまちづくり県民大会（10月18日）



▲地域防犯ボランティアの参加を得て

議員としての活動

- 防犯のまちづくり街頭キャンペーン（10月12日）



▲防犯グッズを配布（浦和駅東口）

- 鳩山町議会による鳩川改修工事の県への要望（10月20日）



▲意見書要望を受けた県土整備部長と

- 新川越越生線建設促進期成同盟会による知事への要望（10月21日）



▲要望書を受け取った山本副知事と

県政報告会のお知らせ

令和4年11月26日（土）午後2時～午後3時30分

受付開始：午後1時30分

〈会場〉ウイズもろやま 大ホール（毛呂山町福祉会館）

※参加ご希望の方は、11月22日（火）までにおもて面記載の武内まさふみ県政調査事務所（電話049-292-2802FAX兼用）まで電話またはFAXでお申し込みください。